

# そのまま使える！ 損益分岐点グラフ作成 テンプレート

 Money Forward クラウド

※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。  
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。  
※当資料は、2026年3月時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

# そのまま使える！損益分岐点グラフ作成テンプレート

## 損益分岐点（BEP）の基本概念

損益分岐点とは、売上高と費用が等しくなり、利益が「0」になるポイントです。この数値を上回れば黒字、下回れば赤字となります。分析には、費用を以下の2つに分ける「固定分解」が必要です。

| 費用項目 | 内容               | 具体例              |
|------|------------------|------------------|
| 変動費  | 売上高に比例して増減する費用   | 原材料費、仕入原価、外注費など  |
| 固定費  | 売上の増減に関わらず発生する費用 | 地代家賃、人件費、減価償却費など |

# そのまま使える！損益分岐点グラフ作成テンプレート

## 損益分岐点売上高の計算式

計算の核となるのは、売上から変動費を引いた「限界利益」の考え方です。



計算式

限界利益

=

売上高

-

変動費



計算式

限界利益率

=

限界利益

÷

売上高



計算式

損益分岐点売上高

=

固定費

÷

限界利益率

## Excelによる損益分岐点グラフの作成手順

数値を視覚化することで、安全余裕度やコスト構造を直感的に把握できます。

1. データ表の作成：「売上高」「固定費」「変動費+固定費（総費用）」の3項目について、売上最小値（0）と最大値の2点を作成します。
2. グラフの挿入：作成した範囲を選択し、[挿入]タブから[散布図の直線]（または面グラフ等）を選択します。
3. 書式の調整：売上高の線と総費用の線が交わる点が損益分岐点です。領域の塗りつぶし等を調整し、視認性を高めます。

# そのまま使える！損益分岐点グラフ作成テンプレート

## ゴールシーク機能を用いた目標値分析

「利益を0にするために必要な販売数量」など、特定の目標に対する必要数値を逆算するには、Excelのゴールシーク機能が便利です。

・設定方法：[データ]タブ > [What-If分析] > [ゴールシーク] を選択。

・入力項目：

数式入力セル：利益を計算しているセル

目標値：「0」を入力

変化させるセル：販売数量や単価のセル

・活用メリット：複雑な計算式を組み直すことなく、条件変更に伴うシミュレーションが瞬時に行えます。

## 法令・会計基準に関する留意点

・インボイス制度への対応：変動費（仕入）や固定費の計算において、仕入税額控除の適用可否を確認し、税抜経理方式に基づいた正確なコスト算出を行ってください。

・電子帳簿保存法：根拠となる領収書や請求書は、改正後の同法に準拠した形式で保存・管理する必要があります。